


# 特別勘定の運用方針

特別勘定は、主に国内外の株式・債券等を対象とする投資信託を利用して運営されています。  
各特別勘定の詳細は「特別勘定のしおり」をご覧ください。

	特別勘定名	主な投資対象(投資信託)	運用会社	運用方針		運用関係費
日本株式	 日本株式型 (アクティブ)	三菱UFJ 日本株オープン「35」VA	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	日本の株式を実質的な主要投資対象とし、「企業の成長性」に着目して厳選した「35銘柄」に主に投資を行い、東証株価指数(TOPIX) (配当込み)を上回る投資成果を目指します。	アクティブ型	年率0.9020%
	 日本株式型 (インデックス)	TOPIXインデックスファンドV (適格機関投資家限定)	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	日本の株式を実質的な主要投資対象とし、わが国の株式の指標である東証株価指数(TOPIX) (配当込み)に連動する投資成果を目指します。	インデックス型	年率0.0715%
世界株式	 世界株式型 (アクティブI)	DWSクロッキー・セクター・プラス	DWSインベストメントGmbH & DWSインベストメンツ ユーケー リミテッド	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界各国(米国、欧州、日本)の主要な株式市場に上場されている銘柄(金融セクターを除く)を投資対象とし、MSCIワールド・バリュー・インデックスを上回る投資成果を目指します。</li> <li>ドイツ銀行グループの株式分析手法「クロッキーモデル」を活用したクロッキー・セクター戦略に基づき、原則として割安と判断される3つのセクターを選択し、各セクターで割安と考えられる10銘柄程度を選択し、30銘柄程度に投資を行います。</li> <li>組入銘柄への各投資比率は概ね均等とすることを基本とします。組入銘柄の見直し、投資比率の調整は、原則として3ヵ月毎に行い、その時点でクロッキー・セクター戦略に基づき割安と考えられる銘柄に投資します。</li> <li>原則として為替ヘッジは行いません。</li> </ul>	アクティブ型	年率0.5000%
	 世界株式型 (アクティブII)	JPモルガン・グローバル・セレクト株式・アクティブETF	J. P. モルガン・インベストメント・マネージメント・インク(米国法人)	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界の先進国株式に幅広く投資し、長期的なファンド資産の成長を目指します。企業収益の成長性とバリュエーションにおいて魅力度の高い銘柄を選別し、投資地域や業種配分において過度に偏ることなく、分散されたポートフォリオとなるように、ベンチマークであるMSCIワールド・インデックスと同等の投資割合を維持します。</li> <li>原則として為替ヘッジは行いません。</li> </ul>	アクティブ型	年率0.4700%
外国株式	 外国株式型 (インデックス)	JDFインデックス・ファンド外国株式 I (適格機関投資家専用)	ブラックロック・ジャパン株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本を除く先進国の株式市場を代表する指数(MSCIコクサイ指数(税引後配当込み、国内投信用、円建て))に連動する投資成果を目指します。</li> <li>原則として為替ヘッジは行いません。</li> </ul>	インデックス型	年率0.1650%程度
日本債券	 日本債券型	日本短期債券ファンドVA (適格機関投資家限定)	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	日本短期債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、NOMURA-BPI短期インデックスをベンチマークとし、これを上回る投資成果を目指します。	-	年率0.0660%
外国債券	 外国債券型	外国債券インデックス・ファンドVA (適格機関投資家専用)	ブラックロック・ジャパン株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本を除く先進国の国債等を主要投資対象とし、FTSE世界国債インデックス(除く日本、国内投信用円ベース)に連動する運用成果を目指します。</li> <li>原則として為替ヘッジは行いません。</li> </ul>	インデックス型	年率0.0825%
バランス	 バランス型 (マルチアセット)	ピクテ・マルチアセット・アロケーション・ファンド (適格機関投資家専用)	ピクテ・ジャパン株式会社	日本を含む世界の株式および債券、オルタナティブ戦略等への投資ならびにデリバティブ取引を行い、ファンド資産の増加を図ります。様々なアセット・クラス(資産)への分散投資と投資戦略を活用し、市場環境に応じて資産配分を機動的に変更することで、下落リスクを低減しつつ中期的に安定した収益の獲得を目指します。ベンチマークは設定していません。	アクティブ型	年率0.3685% +投資先の投資信託費用(※) 合計最大1.241%程度
	 バランス型 (インデックス)	三菱UFJ バランスVA60D (適格機関投資家限定)	三菱UFJアセットマネジメント株式会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>主として、マザーファンドを通じて国内株式40%、外国株式20%、国内債券30%、外国債券10%の比率で配分した基本ポートフォリオをもとに分散投資を行い、個別資産毎におけるパッシブ運用を行います。TOPIX、MSCIコクサイ・インデックス、NOMURA-BPI総合指数、FTSE世界国債インデックス(除く日本)を、独自に指数化した合成インデックスをベンチマークとして、ベンチマークと同程度の投資成果をあげることを目指します。</li> <li>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。</li> </ul>	インデックス型	年率0.3520%

※運用関係費は、主に利用する投資信託の消費税等がかかる場合はそれらを含む信託報酬等を記載しています。  
※運用関係費には、運用管理費用のほか、有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用、信託財産留保額、監査報酬および税金などがかかりますが、これらの諸費用は運用資産額や取引量などによって変動するため、費用の発生前に具体的な金額や計算方法を記載することが困難であり、表示することができません。これらの費用が発生する場合は、各特別勘定のユニットプライスに反映することとなります。したがって、お客さまはこれらの諸費用を間接的にご負担いただくこととなります。

※運用関係費は、運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により、将来変更される可能性があります。  
※特別勘定の種類とその運用スキーム、運用方針および運用会社については、今後変更することがあります。  
※既に設定された特別勘定を廃止、または複数の特別勘定を統合することがあります。  
\*市場環境により積極的に投資信託の組入比率の見直しを行いますので、その組入状況により変動します。